

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です
プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	イブルチニブ
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永孝生
適応がん種	再発又は難治性のCLL(SLL含む)
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	CLL-3
登録日・更新日	2016年8月23日
削除日	
出典	N Engl J Med 2014;37 1213
入力者	伊勢崎竜也

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	イムブルビカ	140mg	420mg/body	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(内服)	1回/日	連日

1コースの期間	日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能() ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	<p>【開始基準】 ANC\geq750/μL(SLL患者は\geq1,500/μL)、血小板\geq30,000/μL(SLL患者は\geq75,000/μL)、Hb\geq8.0g/dL、T-Bil$<$1.5mg/dL AST$<$100U/L ALT$<$100IU/L SCr$<$1.5/dL</p> <p>【中止・減量基準】 Grade 3以上の副作用が発現した場合には、Grade 1以下に回復するまで本剤を休薬すること。再開する場合には、以下の目安を参考に減量又は中止すること。</p> <p>用量調節の目安 発現回数:1回 回復後の再開時投与量:1日1回420mg 発現回数:2回 回復後の再開時投与量:1日1回280mg 発現回数:3回 回復後の再開時投与量:1日1回140mg 発現回数:4回 回復後の再開時投与量:投与中止</p>
前投薬	
その他の注意事項	<p>禁忌:中等度以上の肝機能障害のある患者 イトラコナゾール、クラリスロマイシンを投与中の患者</p> <p>併用注意薬剤:CYP3A誘導・阻害作用を有する薬剤 :抗凝固剤又は抗血小板剤</p>

記入者	伊勢崎竜也
確認者	竹内正美